

# こみに通信



〒420-0963 静岡市葵区赤松8-16  
介護老人保健施設 こみに 地域連携 054-209-7001  
ホームページ

No.281

令和4年2月7日発行

<http://www.communi.or.jp/>

こみに

検索

こみに理念

寄り添う心と温かな手



「コロナ禍が続いている大変な環境下ですので、『早く終息しますように』と願いを込めて、早まりました。」



あかおこの  
ねいきり  
(当日のおやつです)



# リハビリ活動報告



職員と一緒にお守りを作りました。



おみくじを引きました。大吉です！



色とりどりのかわいい絵馬です。



いい年になりますように！



ありのまま、  
自然体で、  
過ごします！



## 職員紹介

令和3年の4月から3階新館で勤務させていただいております佐野達哉です。

私の趣味は、ゲームをしたり、買い物に行ったりする事です。休日は友達とゲームをしたり、服が好きなので買い物に出かけたりして過ごしています。今はコロナ禍なので出かけられない日が続きますが、貯金して好きなものをたくさん買いたいと思います。



ケアワーカー

佐野 達哉

まだまだ未熟ですが、ご利用者にご気持ちよく過ごしていただければと思います。ご理解のほどお願いいたします。

## 栄養「らじ」一節分の話

もともとは『節分』は、春夏秋冬のそれぞれの季節に分かれ目を指し、年に4回ありました。

現在にその形を残している『立春』の前日の『節分の日』は、旧暦では元日の前日の大晦日にあたり、特に尊ばれました。それは、一年の終わりに厄災や邪気を追い払い、良い新年を迎えるための準備をする日であり、特別な日とされたためです。そんなわけで、現在は、『節分』は、年に一回というのが通説となりました。

厄災や邪気というのは、疫病や飢饉、その他家内に悪いことをもたらすものを言いますが、これらをもたらすのが『鬼』とされてきました。『鬼は外！』と鬼を追い払うために、豆まきをしたり、いわしを食べたりする慣習の理由は、鬼の嫌がる煙や臭いで、鬼（厄災や邪気）を家内に寄せ付けないようにとの願いからのようです。『福は内！』ですね。こみこみでは、つみれ汁（いわしの団子汁）をご提供しました。



ところで、そんな『節分』、みなさんは『2月3日』と思っていますか？ たか？、実は、2月3日は限りのみせん。2月2日である年々、2月3日である年があります。ちなみに今年も、2月3日でした。面白いですね。



## 人生の締めくくりに「施設での看取り」

「自分の最期について」、「家族の最期について、どのようにお考えでしょうか。縁起でもない、まだ早い、具体的には考えたくない」という方が多いのかも知れません。

こみこみでは、心身の機能低下や病気の悪化により衰弱が明らかで、回復が見込めない状態と医師が診断し、「ご本人やご家族が、「住み慣れた施設で最期まで」とご希望された時、お看取りまで過ごしていただくターミナルケアを行います。

「ご本人の望みは？」「家族の望みは？」

終末期、「家族は、命に関わる選択を迫られます。最期と認めたくない気持ちや迷いが生じるのが当たり前です。揺れ動く感情の中で、どのような医療やケアを希望されるのかについて、気持ちに折り合いをつけて決めていくこととなります。職員も、「ご本人が大切にしてください」と、どんな人生を送ってくださったのかに思いを馳せます。そして、何が最善かをみなで話し合います。残された時間を有意義に、痛みを和らげ、穏やかに過ごせるよう、寄り添います。

1年間で40人ほどのお看取りの際に、「ご家族からは、「つらい気持ち、不安や心配事を聞いてもらって、迷いが徐々に整理された。いよいよお別れなんだと最期を受け入れられた。」「他のご入所者や職員さんと心地いい日々を送らせていただいていた感謝している。家族・親戚一同、満足している。」「お葬儀をくださったことに感謝です。」

今後とも一緒に終末期について考え、支援させていただきます。1層厚い感謝があらわになったお看取りでした。



# こみにテイケア

## 新年1月のイベント活動報告



おせち料理



おせち料理、ご満足いただけましたか？



年末に作成した手作りの羽子板です。  
オリジナルの『味』が輝く、すてきな作品たちです。



おみくじも  
引いていただきました★



2月の誕生会 2/21 (月) ~ 26 (土)

お誕生日おめでとうございます。

2月の変わり風呂

ぶとう



★ウエスのご協力をお願いします。布きれ、古タオル、シーツなど大歓迎。